



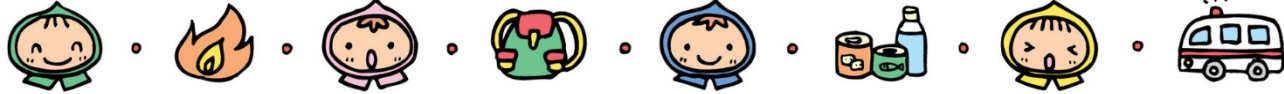
# ほけんだより



令和2年9月1日発行 バンビ保育園

8月は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、沖縄県独自の緊急事態宣言が出されましたね。家庭保育のご協力、本当にありがとうございました。

9月に入り季節の変わり目を迎える頃です。「早寝早起き朝ご飯」を合言葉に、体調管理を行っていきましょう！



9月1日は防災の日。9月9日は救急の日。子どもたちにとって安全な環境を整え、けががないようにすることがとても大切ですが、「もしも」の時の対応について、保育園で予測されるけがについて考えてみたいと思います。

## 外で遊んでいる時、 転んでひざをすりむいて しまった……



●傷口の砂や石をはらって、水道水でよく洗い流しましょう。血が出ている場合は、圧迫止血をします。止血ができたなら、清潔な絆創膏を貼りましょう。絆創膏は、毎日剥がして洗い、清潔を保つようにします。以前は消毒をしていましたが、今は消毒はしていません。

## 肘を痛がって



## 動かさない……

子どもたちは、遊びの中でよくお友達の手をひっぱったりする姿がみられますが、手を引っ張ることで、肘のじん帯がはずれかかり、肘を痛めることがあります。これを肘内障(亜脱臼)といいます。5歳以下の子どもでみられることがあり、注意が必要です。もし、肘内障になった場合は、徒手整復が必要となってきます。



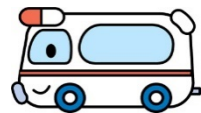
## 鼻血が出た

子どもは、鼻の粘膜が弱いため、わずかな刺激でも鼻血が出やすいもの。止血すれば数分で落ち着きます。

- 座って前かがみの姿勢にする。
- 小鼻を5分程つまむ。
- タオルで冷やす(水で湿らせたタオルや小さいアイスノンで鼻全体に当てると、血管が収縮されて鼻血が止まりやすくなる)

※鼻を触るくせのある子は、なるべく触らないよう声をかけましょう。

※鼻血が出た日は、お風呂の時間は短めにしましょう。(血流が良くなり、鼻血が出やすくなります。)



## こんな時は病院へ！

- 頭を打った後に、鼻血が出た場合(脳神経外科か耳鼻科受診)
- 止血をしても10分以上止まらない場合(耳鼻科か小児科へ)
- 一日に何度も鼻血が出る(耳鼻科か小児科へ)

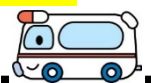


## のどにものが詰まった！

- うつぶせにして顔を下に向け、背中(肩甲骨の間)を強くたたく
  - 飲み込んだ物がみえるとき…口に指を入れてかき出す！！
- 詰まったものがとれた場合でも、医療機関を受診しましょう。



※呼吸が止まった、反応がないときは、  
すぐに救急車を！！



## 新型コロナに負けない！！

- 登降園時の手洗い、アルコール消毒のご協力ありがとうございます。
- 例年と比較すると、他の感染症は少ない傾向にあります。
- 引き続き、登園時の検温、手洗い・アルコール消毒・こまめな換気・密を避けるなどを徹底していきたいと思います。
- もし発熱した場合、登園の基準として、解熱後24時間以上経過し咳や鼻水等が改善傾向にあることとしています。これは、厚生労働省の指針に基づいています。感染症拡大予防のためでもありますので、ご理解とご協力をお願いします。



<8月感染症情報>  
新型コロナウイルス：1名